

呉医療センターで診療を受けられる皆様へ (内分泌糖尿病内科外来・病棟)

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。
 本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問合せ先にご連絡ください。

① 該当者	2017年4月から2030年3月に当院の内分泌・糖尿病内科で原発性甲状腺機能亢進症の加療を受けた患者さん			
② 研究課題名	甲状腺ホルモンの変動が糖脂質代謝や体組成変化へ及ぼす影響の検討			
③ 実施予定期間	2018年3月～2030年3月			
④ 実施機関	国立病院機構 呉医療センター			
⑤ 研究代表者	氏名	久保田 益亘	所属	国立病院機構 呉医療センター 内分泌・糖尿病内科
⑥ 当院の研究責任者	氏名	同上	所属	同上
⑦ 使用する試料	収集する診療情報は下記の通りです。 性、年齢、身長、体重、体脂肪量、骨格筋量、甲状腺超音波検査における甲状腺の大きさ・性状、F-T3、F-T4、TSH、TSH 受容体抗体、抗サイログロブリン抗体、抗甲状腺ペルオキシダーゼ抗体、血糖値、HbA1c、総コレステロール、高比重リポ蛋白(HDL)コレステロール、低比重リポ蛋白(LDL)コレステロール、中性脂肪、AST、ALT、 γ -GTP、尿素窒素、クレアチニン、eGFR、尿中微量アルブミン、アポリポ蛋白精密検査、糖尿病・脂質異常症治療薬、既往歴 など ※転記した診療情報は、論文投稿・学会発表の終了まで厳重に保管され、その後破棄します。 ※研究責任者および研究分担者が収集した情報を取り扱います。			
⑧ 目的	甲状腺ホルモンは脂肪の分解を促進するため、甲状腺機能亢進症の患者さんでは、体重減少をきたしやすいことが報告されています。甲状腺機能亢進症に対する薬物治療やアイソトープ治療により、糖・脂質代謝や体組成がどのように変化するかを検討することで、甲状腺機能亢進症の治療が患者さんの代謝面へ与える影響を明らかにすることを目的といたします。			
⑨ 方法	上記⑦に記載した診療情報を電子カルテから転記し、収集した情報をデータ解析し、検討します。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2018年3月8日		
	院長承認日	2018年3月8日		
⑪公表	個人情報保護は確保したうえで、研究成果を学会や医学論文などに発表することがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は一切使用しません。			
⑬知的財産権	将来、この研究の成果が得られ、知的財産権が生じる可能性もありますが、その権利は研究者もしくは所属する研究機関に帰属します。			
⑭利益相反	本研究では、利害の衝突は一切生じません。			
⑮問い合わせ	連絡先(氏名)	久保田 益亘	電話	0823-22-3111(代表)
	国立病院機構 呉医療センター 内分泌・糖尿病内科			

国立病院機構 呉医療センター院長